



大阪科学・大学記者クラブ 御中

2016年2月12日

公立大学法人大阪市立大学 広報室
Email: t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp

理学部附属植物園

第5回植物園市民講座

「植物・アートの話とダンス～植物と私たちの生活～」を開催します！

大阪市立大学理学部附属植物園は、平成28年2月28日（日）に第5回植物園市民講座「植物・アートの話とダンス～植物と私たちの生活～」を開催します。

当植物園は、毎年植物にまつわるユニークなテーマを設定し、市民向けの講座を開講しています。5回目となる今回の講座では、講演後にキャンドルにともされた幻想的な雰囲気の中で、参加者の皆さまと一緒にダンスを行います。初心者も大歓迎です。ぜひ、この機会にご参加ください。

●講師より



中川 真（なかがわ しん）
大阪市立大学文学研究科教授

当園は、多様な植物が醸し出すまれな自然景観が特徴ですが、丘陵や道などの整備も含め、極めて文化的な景観であるとも言えます。

今回の講座では、当園の一部にキャンドルを配置し、参加者とともに即興的ダンスを楽しみます。

「火」は自然ですが、「キャンドル」は文化です。植物園にある自然と文化の微妙なバランスのなかに、「火」と「キャンドル」が、自然と身体を動かし、文化としてのダンスが出現します。

人類の長い「自然と文化」の葛藤や調和の歴史の前で、ささやかな実験を試みたいと思います。



佐久間 新（さくま しん）
北海道教育大学非常勤講師

1968年大阪生まれ。

二十歳の頃、流れる水のように舞うジャワの舞踊家ベン・スハルト氏に出会い、自分のご先祖さまに会ったと確信する。その後、インドネシア芸術大学への留学を経て、現在は山里に暮らしながら、伝統舞踊におけるからだのありようを探求する中から、「コラボ、即興、コミュニケーション」に関わるプロジェクトを推進中。

からだに問いかけることから生まれる言葉で話す「からだトーク」（大阪大学コミュニケーションデザイン・センター）、障がいのある人と新しいダンスを創作する通所授産施設たんぼの家との取り組み等。

記

- 1 日 時 平成28年2月28日（日）15時～19時（雨天実施）
2 場 所 大阪市立大学理学部附属植物園 研究棟講義室および園内
（大阪府交野市私市2000番地）
京阪電車交野線「私市（きさいち）」駅 下車徒歩約6分
※ご来園には公共交通機関をご利用ください。

アクセス：http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/biol/botan/1_01_prof_files/0_01_04_a.html

- 3 プログラム 第1部：講演「植物とアート」
講師 中川 眞（大阪市立大学文学研究科教授）
第2部：2チームに分かれ作業
・ダンスチーム：佐久間先生の指導のもとダンス練習
・キャンドルチーム：中川先生のもとキャンドル配置
第3部：配置したキャンドル周辺でダンス披露

4 定 員 30名（先着順）

5 費 用 入園料 350円必要（中学生以下は無料）

6 申込方法 ①FAX ②電話 ③メール ④来園での申込み

※先着順となりますので申込依頼後すぐに結果を通知いたします。

①FAXの場合

(1) 氏名 (2) 住所 (3) 電話番号 (4) 職業 (5) 年齢 [(1)～(3)は記入必須] を明記して【FAX】072-891-2101にお送りください。

②電話の場合

(1) 氏名 (2) 住所 (3) 電話番号 (4) 職業 (5) 年齢をお伝えください。

③メールの場合

(1) 氏名 (2) 住所 (3) 電話番号 (4) 職業 (5) 年齢 [(1)～(3)は記入必須] を明記してメール本文に記載し、メールの件名を「市民講座参加希望」として【b-garden@sci.osaka-cu.ac.jp】へお送りください。

Webサイト：<http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/biol/botan/>

④来園して直接申し込まれる場合

「第5回市民講座参加希望」と窓口でお伝えください。

※申し込み時にご記入いただきました個人情報は当講座に関するご連絡及び受講状況の分析のみに利用し、第三者に提供・開示することはありません。

7 申込みに関する問合せ先

大阪市立大学理学部附属植物園 担当：佐々木

TEL：072-891-2059 FAX：072-891-2101

Email：b-garden@sci.osaka-cu.ac.jp

（問合せ可能時間：9時から17時30分）

【本件に関する問合せ先】

大阪市立大学理学部附属植物園 担当：佐々木

TEL：072-891-2059

市民講座 植物と私たちの生活

第5回 植物・アートの話とダンス

植物園は多様な植物が醸し出す稀有な自然景観が特徴ですが、実は、丘陵や道などの整備も含めて、極めて文化的な景観であるともいえます。

今回は、その一部にキャンドルを配置し参加者とともに即興的なダンスを楽しみます。

「火」は自然ですが、「キャンドル」は文化です。植物園にある自然と文化の微妙なバランスのなかに「火」と「キャンドル」が侵入し、自然の身体を動かして文化としてのダンスが出現します。

人類の長い「自然と文化」の葛藤や調和の歴史の前で、ささやかな実験をしてみたいと思います。

日 時：平成 28 年 2 月 28 日（日）15 時～19 時

場 所：大阪市立大学理学部附属植物園

参加費：無料 ※但し、別途入園料 350 円は必要

人 数：先着 30 名（要申込み）

＝＝＝＝ プログラム ＝＝＝＝＝

第1部：講演「植物とアート」

講師 中川 眞（大阪市立大学文学部文学研究科教授）

第2部：参加者は2チームに分かれます。

・ダンスチーム：佐久間先生指導のもとダンス練習

・キャンドルチーム：中川先生のもとキャンドル配置

第3部：配置したキャンドル周辺でダンス披露



【講師】 佐久間 新 Shin Sakuma

1968年大阪生まれ。二十歳の頃、流れる水のように舞うジャワの舞踊家ベン・スハルト氏に出会い、自分のご先祖さまに会ったと確信する。その後、インドネシア芸術大学への留学を経て、現在は山里に暮らしながら、伝統舞踊におけるからだのありようを探求する中から、「コラボ、即興、コミュニケーション」に関わるプロジェクトを推進中。からだに問いかけることから生まれる言葉で話す「からだトーク」（大阪大学コミュニケーションデザイン・センター）、障がいのある人と新しいダンスを創作する通所授産施設たんぼぼの家との取り組み等。北海道教育大学非常勤講師。

<お問合せ・申込み> 大阪市立大学理学部附属植物園

TEL：072-891-2059 FAX：072-891-2101

e-mail：b-garden@sci.osaka-cu.ac.jp